精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.1)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
八阮 / 足别间	退院日(予定)	年	月	日

月日	
経過	入院(手術前日)
達成目標	・手術に臨むための心身の準備をしましょう。・手術や麻酔の目的について理解しましょう。・手術に伴う転倒の危険性があること、また転倒予防について理解しましょう。
	・麻酔について不明な点は医師や看護師に伝えましょう。
	・麻酔科の診察があります。
排泄	・夕食後に下剤を内服します。
観察	・尿の状態(色、排出量)を観察します。
食事	・24時より食事が食べられません。 ・24時より水分もとれません。
活動	・制限はありません。院内歩行可です。 病棟を30分以上離れる場合は看護師へ伝えて下さい。
治療	・薬を服用している方は現在内服中の薬を持参して下さい。
説明指導	・入院生活、手術について看護師が説明します。 不安なことや疑問点がありましたら、看護師へ伝えて下さい。 —手術に必要な物品— ・持参の浴衣か院内レンタルの浴衣1枚 ・T字帯1枚 ・バスタオル1枚 ・弾性ストッキング(病棟にて用意します) -トは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.2)

ID	
氏名	
生年月日	

				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
診療科名		泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日	
八阮了足朔间	退院日(予定)	年	月	日	

<u>月日</u> 経過		, 2日目(手術当日:手術後)
.=-	・手術に向けての準備をしましょう。	・身体の苦痛(傷の痛み、吐き気、尿の管の違和感など)がある時には我慢せずに看護師に伝えましょう。
排泄		・排尿の為の管が入ることがあります。・排便はベッド上で差し込み便器を 使用します。
観察		・尿の状態(色、排出量)を観察します。 ・足の動きが良好か、しびれの有無、 感覚の状態を観察します。 ・痛みの程度を観察します。 ・創部の状態を観察します。
食事	・引き続き食事、水分は摂れません。 ・うがいをすることはできます。	・手術終了後も引き続き食事、水分は摂れません。・うがいすることは出来ます。 声をかけて下さい。・酸素終了後よりお水を飲めます。
活動	・手術室へ移動します。 ・義歯・貴金属類は全て外し、 浴衣に着替えます。	・ベッド上安静です。・体を横向きに変えることはできます。
治療	・朝、少量の水で薬を内服して 頂くことがあります。・血栓予防のためのストッキングを 装着して頂きます。	・酸素マスクを装着します。 ・体温、血圧、脈拍、呼吸状態を 1時間ごとに測定し、観察に挙げている 内容を確認します。 ・足に血栓を予防する機械を装着します。
説明指導	・貴重品は金庫に入れて 鍵をかけて下さい。 ・東館へご入院の方は 鍵は御家族へ預けて下さい。 ・ご家族の方は手術中の待機場所を 看護師へ伝えて下さい。	・痛みなど症状に合わせて 薬を使用します。 遠慮なく知らせて下さい。

精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.3)

ID	
氏名	
生年月日	

				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
診療科名		泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日	
八阮了足朔间	退院日(予定)	年	月	日	

月日	
経過	3日目(手術後1日目)
達成目標	 ・尿の管を抜いた後の尿の色や量を確認しましょう。 ・痛みがあるときや気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・創部からの出血や発熱がないか確認しましょう。 ・看護師の介助のもと歩きましょう。
検査	・朝採血をします。
排泄	 ・尿の管が入っています。手術後1日目に尿の性状を確認し、管を抜きます。 ・歩行できればトイレで排泄が可能になります。 トイレへ行きたい時は看護師に伝えて下さい。 ※便秘気味な方は看護師に伝えて下さい。 排便時に力んでしまうと出血を助長することがあるため、整腸剤を処方します。
観察	・尿の状態(色、排出量、性状)を観察します。 ・足の動きが良好か、しびれの有無、感覚の状態を観察します。 ・痛みの程度を観察します。 ・創部の状態(出血や腫脹)を観察します。
食事	・水分に制限はありません。・朝食より食事が開始となります。
活動	・術後1日目より看護師の付き添いにて歩行を開始します。 ふらつき等、状況に応じてその後も付き添い歩行を行います。
治療	・手術後の夜に点滴が終了となります。 ・手術後1日目に固定のテープを外します。 ・歩行できたら、血栓予防の機械を外して弾性ストキングを脱ぎます。 ・痛みなど症状に合わせて薬を使用します。遠慮なく知らせて下さい。
説明指導	・痛みや気分不快があれば、看護師に伝えてください。 ・早期の回復やお腹の動きを良くするため、歩行が大切です。 少しずつ活動範囲を広げていきましょう。 ・術後は体力の低下や痛みにより転倒しやすいです。 歩行時は自分のペースで転倒しないように歩きましょう。

精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.4)

ID	
氏名	
牛年月日	

						•	
	診療科名		泌尿	器科			
入院予定期間	入院日	年		月	日		
	八阮了足朔间	退院日(予定)	年		月	日	

<u>月日</u> 経過	4日目(手術後2日目)
	 ・尿の色や量を確認しましょう。 ・痛みがあるときや気分が悪い時は看護師に伝えましょう。 ・出血や発熱がないか確認しましょう。 ・看護師の介助のもと歩きましょう。 ・退院後の生活について説明を受けましょう。
検査	・検査の予定はございません。
排泄	・トイレで排泄が可能です。 ※便秘気味な方は看護師に伝えて下さい。 排便時に力んでしまうと出血を助長することがあるため、 整腸剤を処方します。
観察	・尿の状態(色、排出量、性状)を観察します。 ・足の動きが良好か、しびれの有無、感覚の状態を観察します。 ・痛みの程度を観察します。 ・創部の状態(出血や腫脹)を観察します。
食事	・制限はありません。
活動	・制限はありません。院内歩行可です。 病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。
治療	・痛みなど症状に合わせて薬を使用します。 遠慮なく知らせて下さい。
説明指導	・痛みや気分不快があれば、看護師に伝えてください。 ・早期の回復やお腹の動きを良くするため、歩行が大切です。 少しずつ活動範囲を広げていきましょう。 ・術後は体力の低下や痛みにより転倒しやすいです。 歩行時は自分のペースで転倒しないように歩きましょう。 ・退院後の注意点について説明します。

精巣腫瘍手術 入院患者さんパスシート(No.5)

ID	
氏名	
生年月日	

診療科名	泌尿器科			
入院予定期間	入院日	年	月	日
	退院日(予定)	年	月	日

月日	
経過	5日目(退院日)
達成目標	【退院時の達成目標】 ・痛みが安定している事、発熱がない事、出血していない事を確認しましょう。 ・退院後の生活について理解しましょう。
検査	・朝食前に採血を行います。結果は次回外来にて説明させていただきます。
排泄	・自分でも尿の色を注意して見て下さい。 ・排便時強く力まないようにして下さい。
観察	 ・尿の状態(色、排出量、性状)を観察します。 ・痛みの程度を観察します。 ・創部からの出血がないか確認します。 ・発熱がないことを確認します。
食事	・制限はありません。
活動	・制限はありません。院内歩行可です。 病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。
	・保険等の書類は、退院後にAブロック受付へ提出して下さい。 【退院後の注意点について】 ☆38.5度以上の発熱が続く場合、傷口が熱をもっていたり、
説明指導	赤く腫れあがっていたり、膿のようなものが出ていたりしている時には ご連絡下さい。 また、傷口はお風呂の際に毎日観察し、泡立てた石鹸で優しく洗うようにし、 強く擦らないように注意しましょう。 【連絡先】
- 0 1873:	日本医科大学付属病院 本館1階Bブロック泌尿器科外来 03-3822-2131 -トは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。